

## 三八水路におけるダイオキシン類の環境調査結果（追跡調査）について

### 1 概要

東大阪都市清掃施設組合（施設組合）の土壌調査で、当該敷地からダイオキシン類が検出されたことに伴い、近傍の三八水路で水質と底質のダイオキシン類について環境調査を行ったところ、環境基準を超える値が検出されました。

環境基準超過の原因については、発生源の特定はできなかったが、水路の底質が長年にわたってダイオキシン類に汚染させ堆積し、水質に影響を与えた可能性がある。このため、水路の堆積汚泥の浚渫工事を平成 23 年度・24 年度に実施されました。

その後の濃度変動の状況把握のため、平成 30 年度・令和元年度・令和 2 年度に追跡調査を実施しました。

### 2 調査内容

調査場所：①水走三八ポンプ場（東大阪市水走 5 丁目 1 1 - 2 0 先） \* <備考参照>

：②緩衝緑地公園北橋（東大阪市川田 3 丁目 7 - 2 先）

調査項目：水質のダイオキシン類（コプラナー PCB を含む。）

調査日時：平成 30 年 8 月 10 日・令和元年 6 月 25 日・令和 2 年 6 月 29 日

### 3 調査結果：ダイオキシン類濃度

調査日時：平成 30 年 8 月 10 日（金）

| 区分 | 調査地点      | 毒性等量 (pg-TEQ/L) | 環境基準 (pg-TEQ/L) |
|----|-----------|-----------------|-----------------|
| 水質 | ①水走三八ポンプ場 | 3.6             | 1 (年平均)         |
|    | ②緩衝緑地公園北橋 | 5.5             |                 |

調査日時：令和元年 6 月 25 日（火）

| 区分 | 調査地点      | 毒性等量 (pg-TEQ/L) | 環境基準 (pg-TEQ/L) |
|----|-----------|-----------------|-----------------|
| 水質 | ①水走三八ポンプ場 | 4.0             | 1 (年平均)         |
|    | ②緩衝緑地公園北橋 | 8.9             |                 |

調査日時：令和 2 年 6 月 29 日（月）

| 区分 | 調査地点      | 毒性等量 (pg-TEQ/L) | 環境基準 (pg-TEQ/L) |
|----|-----------|-----------------|-----------------|
| 水質 | ①水走三八ポンプ場 | 2.4             | 1 (年平均)         |
|    | ②緩衝緑地公園北橋 | 3.3             |                 |

### 4 環境基準超過の原因究明分析結果

調査結果：ダイオキシン類濃度 調査日時：平成 30 年 8 月 10 日

| 区分 | 調査地点      | 溶存態・懸濁態の区分 | 毒性等量 (pg-TEQ/L) | 環境基準 (pg-TEQ/L) |
|----|-----------|------------|-----------------|-----------------|
| 水質 | ①水走三八ポンプ場 | 溶解性        | 0.31            | 1               |
|    |           | 懸濁性        | 2.7             |                 |
|    |           | (全体)       | 3.6             |                 |
|    | ②緩衝緑地公園北橋 | 溶解性        | 0.98            |                 |
|    |           | 懸濁性        | 4.0             |                 |
|    |           | (全体)       | 5.5             |                 |

調査結果：ダイオキシン類濃度 調査日時：令和元年6月25日

| 区分 | 調査地点      | 溶存態・懸濁態の区分 | 毒性等量 (pg-TEQ/L) | 環境基準 (pg-TEQ/L) |
|----|-----------|------------|-----------------|-----------------|
| 水質 | ①水走三八ポンプ場 | 溶解性        | 0.42            | 1               |
|    |           | 懸濁性        | 2.6             |                 |
|    |           | (全体)       | 4.0             |                 |
|    | ②緩衝緑地公園北橋 | 溶解性        | 0.80            |                 |
|    |           | 懸濁性        | 6.6             |                 |
|    |           | (全体)       | 8.9             |                 |

調査結果：ダイオキシン類濃度 調査日時：令和2年6月29日

| 区分 | 調査地点      | 溶存態・懸濁態の区分 | 毒性等量 (pg-TEQ/L) | 環境基準 (pg-TEQ/L) |
|----|-----------|------------|-----------------|-----------------|
| 水質 | ①水走三八ポンプ場 | 溶解性        | 0.6             | 1               |
|    |           | 懸濁性        | 2.0             |                 |
|    |           | (全体)       | 2.4             |                 |
|    | ②緩衝緑地公園北橋 | 溶解性        | 0.64            |                 |
|    |           | 懸濁性        | 2.6             |                 |
|    |           | (全体)       | 3.3             |                 |

#### 5 水質の解析および今後の対応

①水走三八ポンプ場、②緩衝緑地公園北橋の水質はいずれも環境基準を超える値が検出されましたが、原因究明分析結果では溶解性、つまり懸濁物を含まない水質は環境基準内でありました。このことから水中の浮遊物質やコロイド状の粒子に吸着された状態で水質中に存在しているためであると考察します。

以上から、今後も濃度変化の状況把握を継続していく必要性があります。

#### <備考>

調査地点①水走三八ポンプ場は、平成23年の環境調査時の調査地点である三八水路「大阪石切線南」の代替地点である。

「大阪石切線南」の地点は、水路改造工事により、水路の水深が十分になく、試料採取が不可能であったため、代替地での試料採取を行った。

調査結果に関する問い合わせ先  
 東大阪市 環境部 公害対策課  
 直通：06-4309-3204